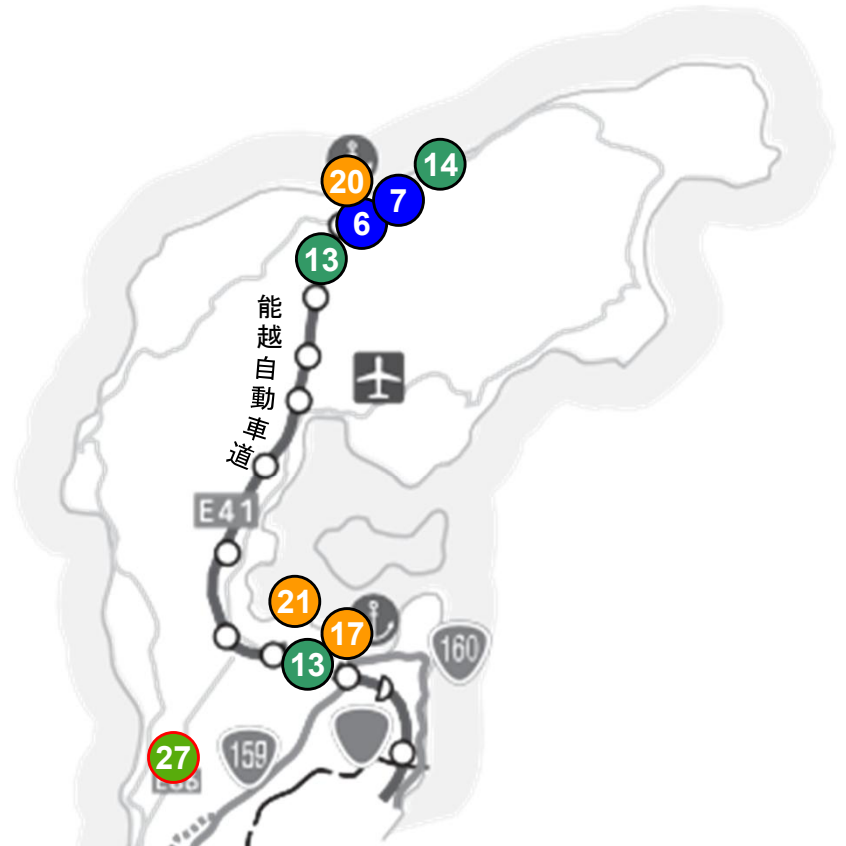


石川県内の主要事業

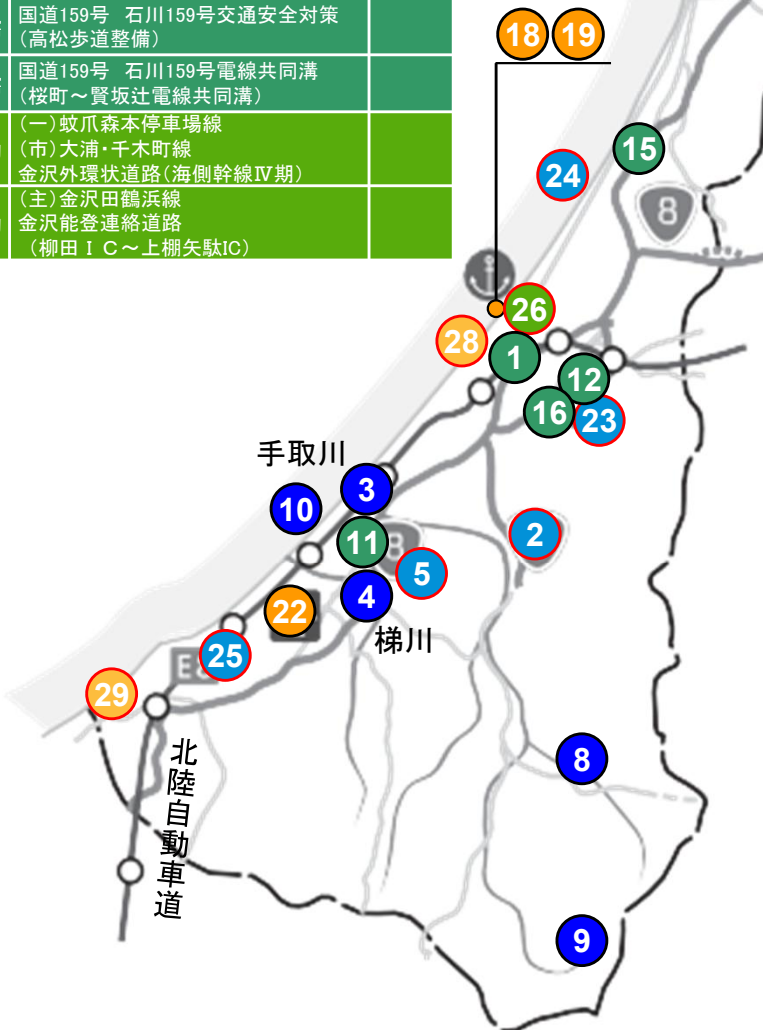
治水

3	直轄	手取川 西川・熊田川合流点処理事業	
4	直轄	梯川水系緊急治水対策プロジェクト	
6	直轄	能登山地 直轄特定緊急砂防事業	
7	直轄	奥能登地区直轄特定緊急地すべり対策事業	
8	直轄	手取川水系(砂防) 尾添川第3号砂防堰堤	
9	直轄	甚之助谷地区直轄地すべり対策事業	
10	直轄	石川海岸 侵食・越波対策	
2	補助	手取川水系ハエテ川ほか 事業間連携砂防等事業	新規
5	補助	梯川水系緊急治水対策プロジェクト (鍋谷川)	
23	補助	犀川水系犀川 河川環境整備事業	
24	補助	七塚海岸 侵食対策事業	
25	補助	石川県ダムメンテナンス事業	



道路

1	直轄	国道8号 石川8号交通安全対策 (諸江町歩道整備)	新規
11	直轄	国道8号 小松バイパス	
12	直轄	国道159号 金沢東部環状道路	
13	直轄	能越自動車道 国道470号 輪島道路(Ⅱ期) 田鶴浜七尾道路	
14	直轄	国道249号 災害復旧事業(権限代行区間)	
15	直轄	国道159号 石川159号交通安全対策 (高松歩道整備)	
16	直轄	国道159号 石川159号電線共同溝 (桜町～賢坂辻電線共同溝)	
26	補助	(一)蚊爪森本停車場線 (市)大浦・千木町線 金沢外環状道路(海側幹線Ⅳ期)	
27	補助	(主)金沢田鶴浜線 金沢能登連絡道路 (柳田IC～上棚矢駄IC)	



港湾・空港

17	直轄	七尾港大田地区 国際物流ターミナル整備事業	
18	直轄	金沢港大野地区 国際物流ターミナル整備事業	
19	直轄	金沢港大野地区防波堤改良事業	
20	直轄	輪島港輪島崎地区避難港整備事業	
21	直轄	和倉港和倉地区護岸事業	
22	直轄	小松飛行場エプロン改良事業	
28	補助	金沢港海岸普正寺地区 海岸メンテナンス事業	
29	補助	塩屋港海岸塩屋地区 海岸メンテナンス事業	

凡例	治水事業
	道路事業
	港湾・空港事業
	直轄事業
	補助事業

いしかわ
石川 8 号交通安全対策
もろえまち
(諸江町歩道整備) の新規事業化
いしかわ かなざわ
石川県金沢市

R8事業費
10百万円

事業の概要

- 当該箇所は、金沢市諸江地区の北部に位置し、沿道に家屋が連担しており通勤、通学等としての利用が多い区間である。通学路に指定されているが、歩道が無いまたは歩道幅員が狭小なため、通学児童等が路肩や狭い歩道を通行している。
- 特に朝夕の時間帯は交通量も多く、歩行者の安全が確保されていない。
- 本事業は、歩道を設置することにより、歩行者の安全・安心な通行空間を確保するものである。

整備効果

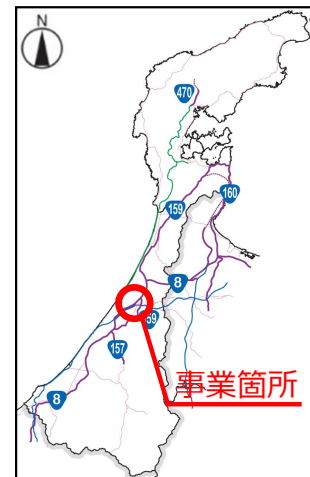
歩道整備による歩行者の安全・安心な通行空間の確保

令和 8 年度の事業内容

調査設計を推進します。



【位置図】



写真① 歩道がないため児童が危険



写真② 歩道がないため児童が危険

てどりがわ
手取川水系ハエテ川ほか 事業間連携砂防等事業の着手
 いしかわ ほかさん しらやままち
石川県白山市白山町
 R8事業費
 101百万円

事業の概要

保全対象として県内13市町に水道用水を供給している急所施設があり、土砂災害が発生した場合、県内の水道インフラに甚大な影響が見込まれます。
 今回、施設に被害をもたらす恐れのある5溪流の早急な対策が必要であり、上水道施設の耐震化事業と連携し、集中的な対策施設の整備を行うことで、水道用水の安定供給、ならびに住民の安全・安心の確保を図ります。

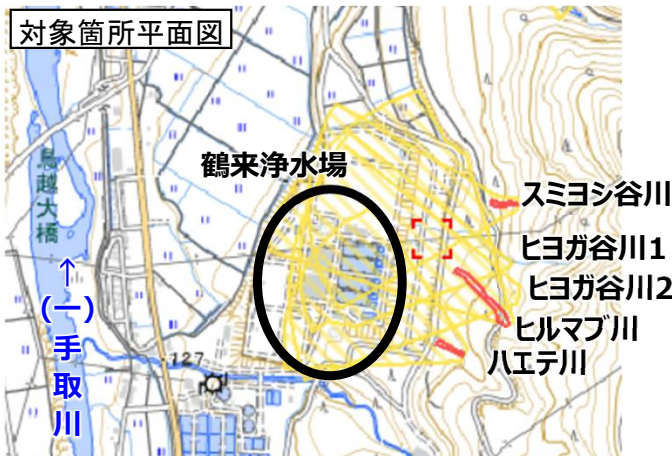
整備効果

鶴来浄水場（県内13市町に水道用水を供給している急所施設）、市道0.4kmの保全を図ります。

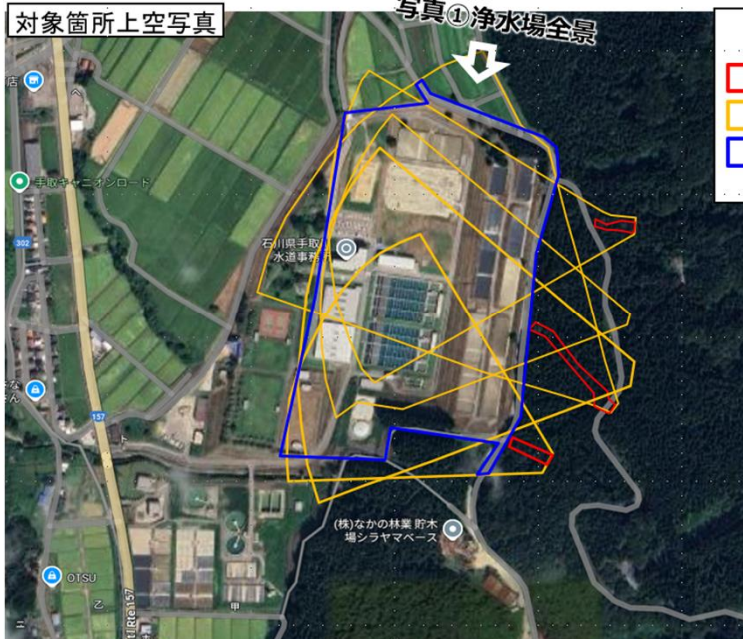
令和8年度の事業内容

土石流対策施設の整備に向けて、溪流の測量、調査、対策施設の設計を実施します。

対象箇所平面図

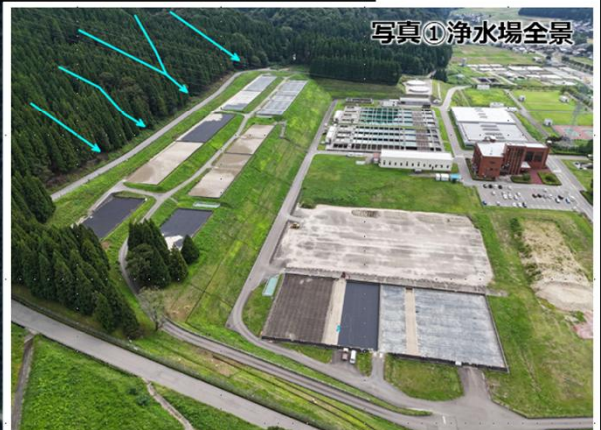


対象箇所上空写真



写真① 浄水場全景

- 凡例
- : 土砂災害特別警戒区域
 - : 土砂災害警戒区域
 - : 保全対象(浄水場施設 N=1箇所、市道 L=0.4km)



てどりがわ
手取川

にしがわ
西川

くまたがわ
熊田川

西川・熊田川合流点对策事業

の推進

いしかわ はくさん
石川県白山市

R8事業費

1,105百万円※1

※:手取川河川改修事業のR8当初全体事業費

事業の概要

手取川下流部は洪水処理能力が不足しており、平成18年には支川西川・熊田川において浸水被害が生じています。

このため、国、県が連携し、西川・熊田川合流点処理として樋門の設置や支川西川の改修を実施することで手取川からの逆流等による浸水被害の防止を図る必要があります。

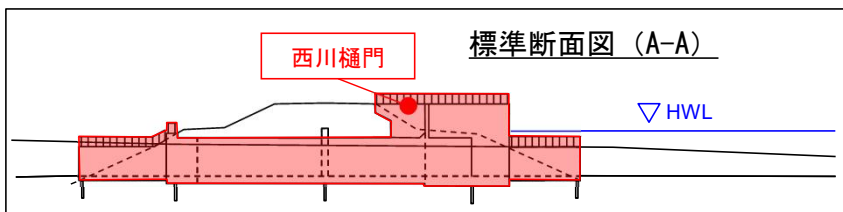
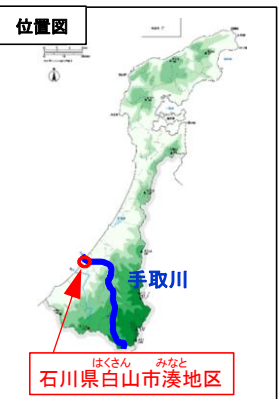
手取川水系における流域治水の一環として、手取川（湊地区）において合流点の樋門整備等を推進します。

整備効果

合流点の樋門整備等の推進により、手取川流域の治水安全度を向上させます。

令和8年度の事業内容

氾濫をできるだけ防ぐ、減らすための対策として、湊地区において西川・熊田川の合流点処理に伴う樋門整備を推進します。



凡例	
	令和7年度まで
	令和8年度実施

➤ 北陸地方整備局管内の流域治水プロジェクトについては、下記にてご覧いただけます。
<https://www.hrr.mlit.go.jp/river/ryuikitisui/top.html>

梯川水系緊急治水対策プロジェクト※1の推進

いしかわ こまつ
石川県小松市

R8事業費 502百万円※2

2,913百万円※3

※2: 梯川河川改修事業のR8当初全体事業費

※3: 梯川の河川等大規模災害関連事業費のR7補正及びR8当初全体事業費の合計

事業の概要

令和4年8月豪雨では、梯川本川で越水による氾濫が発生した他に、支川では鍋谷川なべたにがわの堤防決壊かけはしがわや湊上川等での溢水氾濫が発生したことによる広域での浸水被害が発生したことから、「梯川水系緊急治水対策プロジェクト」として、国、石川県、小松市、能美市が連携して河川整備によるハード対策と流域における対策や地域連携によるソフト対策を一体的かつ緊急的に推進します。

「梯川水系緊急治水対策プロジェクト」の概要

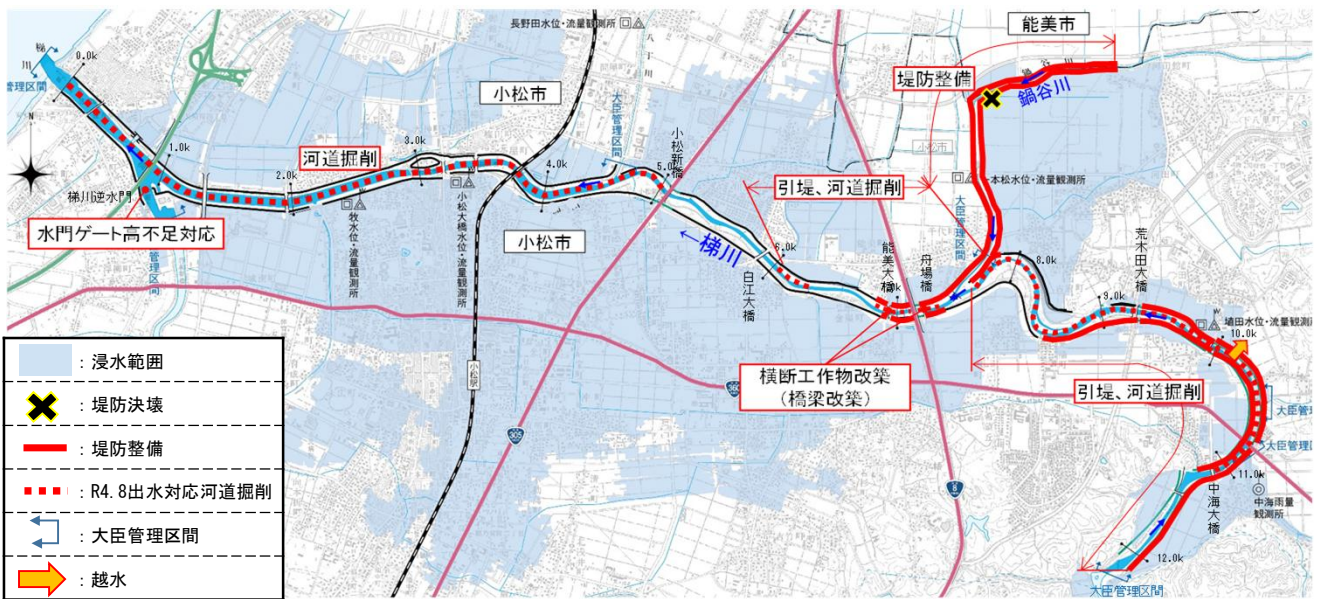
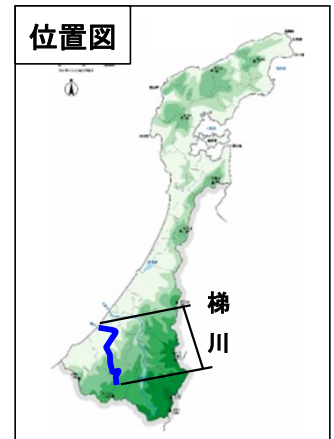
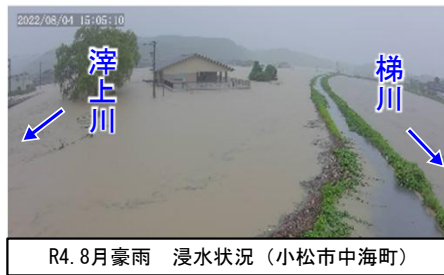
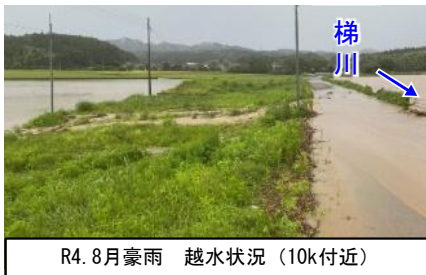
○以下の3つを柱として取り組んでいきます。

- ① 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策
- ② 被害対象を減少させるための対策
- ③ 被害の軽減、早期復旧・復興のための対策

関係機関が連携し、上記の3つの取組を推進し、令和4年度8月出水と同規模の洪水を安全に流下させ、内水等の浸水被害の軽減を目指します。

令和8年度の事業内容

梯川水系緊急治水対策プロジェクトの「氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策」の内、国管理区間における水位低減を図る河道掘削、引堤を推進します。



※1: 「梯川水系緊急治水対策プロジェクト」

➤ 緊急治水対策プロジェクトの詳細は、下記にてご覧いただけます。

https://www.hrr.mlit.go.jp/kanazawa/chisui/ryuiki_pro/ryuiki_pro_kentou_02.html

かけはしがわ

梯川水系緊急治水対策プロジェクトの推進

いしかわ こまつ のみ
石川県小松市、能美市

R8事業費
994百万円※

※鍋谷川河川災害復旧等関連緊急事業のR8当初全体事業費

事業の概要

令和4年8月4日の豪雨により、鍋谷川において堤防が決壊するなど、床上浸水8戸、床下浸水26戸の甚大な浸水被害が発生しました。

このため、「梯川水系緊急治水対策プロジェクト」の一環として氾濫発生の危険性が高い区間等において、洪水対策として緊急的に河道掘削、築堤、遊水地等を実施します。

整備効果

河道掘削、築堤、遊水地等を推進することで、鍋谷川流域の治水安全度を向上させます。

令和8年度の事業内容

こまつ かみやさと のみ わけまち
小松市上八里町地内の護岸工、能美市和気町地内の護岸工および堰改修を推進します。

位置図



こまつ かみやさとまち
石川県小松市上八里町地内ほか

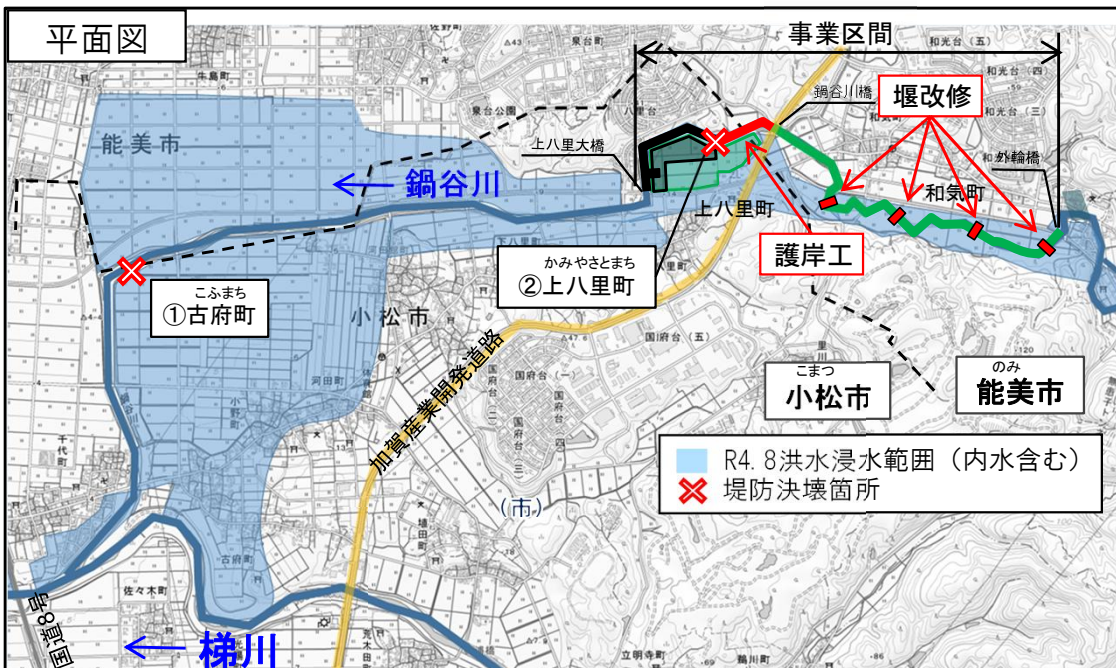
被害状況 (R4. 8豪雨)



①堤防決壊 (小松市古府町)



②堤防決壊 (小松市上八里町)



の と さん ち
能登山地特定緊急砂防事業の推進
 いしかわ わじま つかだがわ
石川県輪島市（塚田川）

R8事業費
 1,145百万円

事業の概要

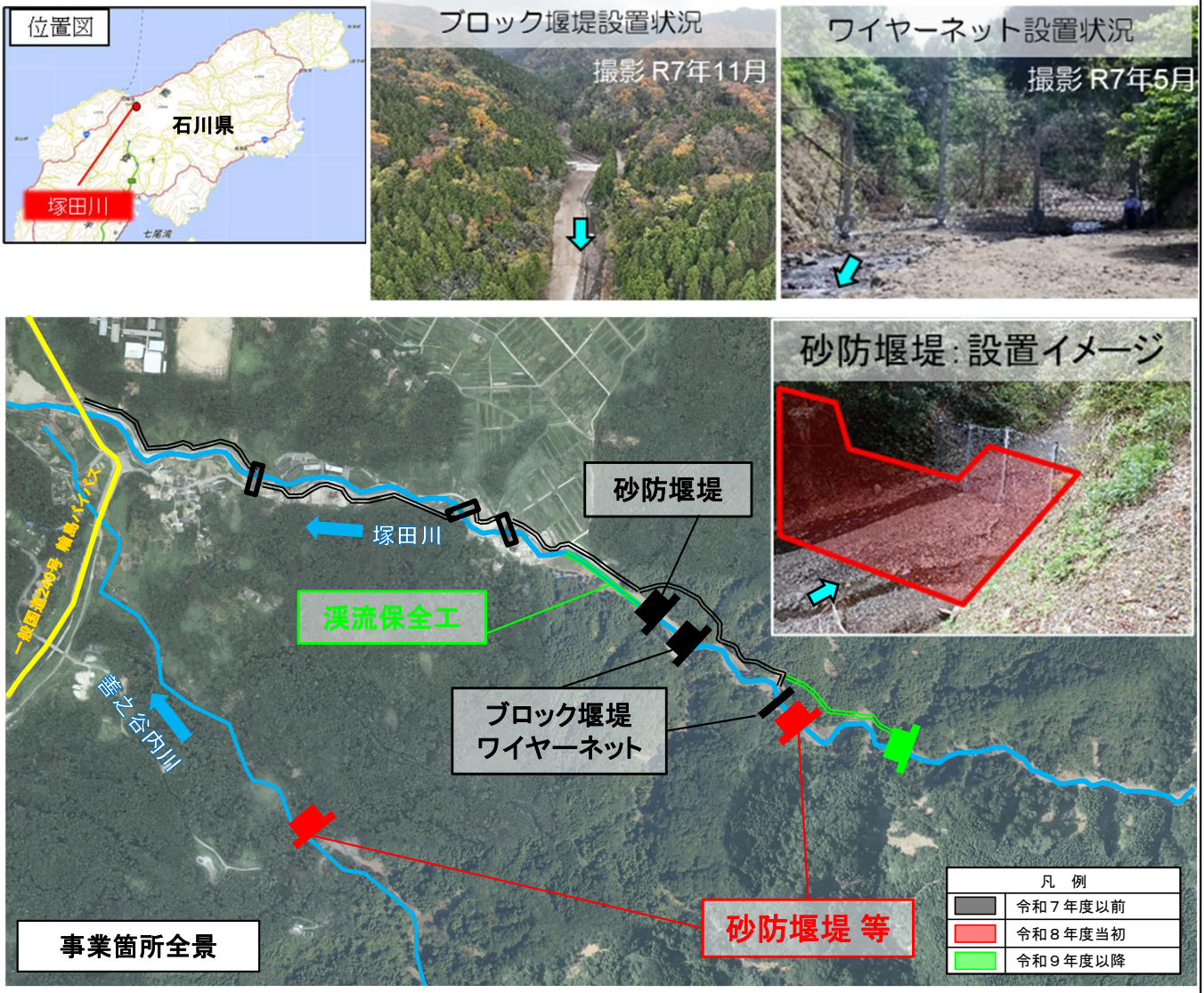
令和6年に発生した奥能登豪雨で甚大な被害が生じた塚田川等では、令和7年6月までに仮設堰堤の設置等、暫定的な安全性を確保するための対策が完了しているところですが、斜面崩壊によって堆積した土砂および流木の流出により下流市街地に土砂・洪水氾濫による被害が生じる危険性があり、堆積土砂等の流出を防ぎ、直下流の人家、国道、県道等を土砂災害から保全するため、砂防堰堤工、溪流保全工等を整備します。

整備効果

堆積土砂および河床内流木の撤去や、砂防堰堤整備等を進めることで、甚大な被害が発生した地域の安全性を早期に確保し、地域の再建を後押しします。

令和8年度当初予算の事業内容

久手川町地区において、塚田川の砂防堰堤工等を推進します。



おくのと 奥能登地区特定緊急地すべり対策事業の推進

いしかわ わしま
石川県輪島市

R8事業費
1,086百万円

事業の概要

令和6年能登半島地震で発生した大規模な地すべり及びその後の9月20日からの大雨で発生した土砂流出により甚大な被害が生じた、珠洲市の清水地区、仁江地区、輪島市の大野地区、曾々木地区において、再度災害防止を図るため、短期的・集中的に地すべり防止施設の整備を実施し、人家や国道249号等を保全します。

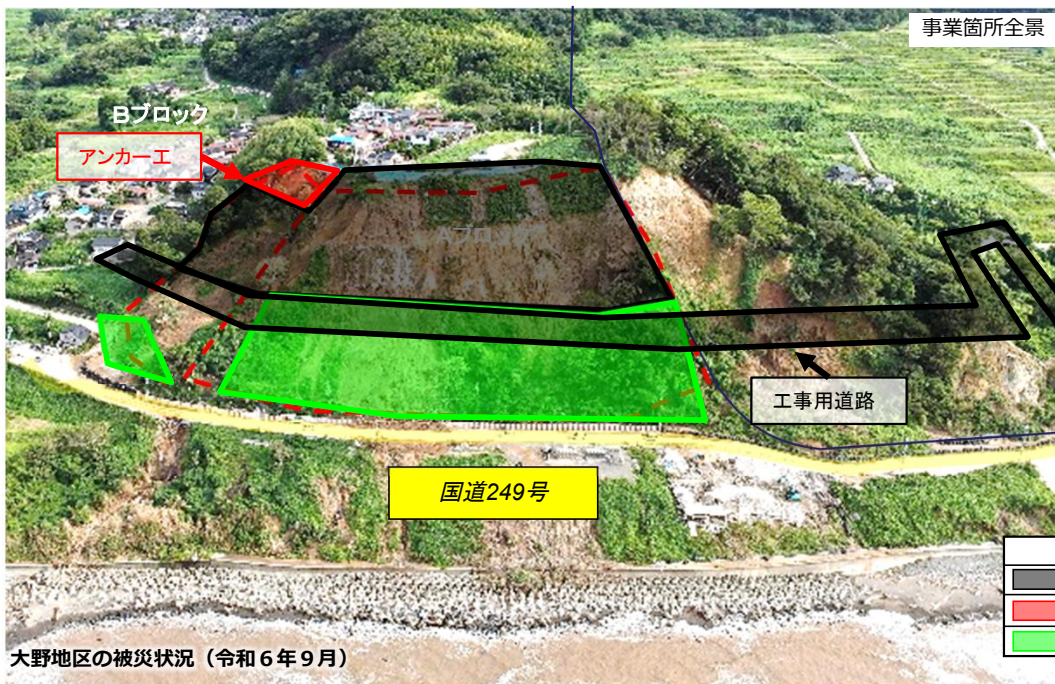
整備効果

短期的・集中的に地すべり対策を実施することにより、甚大な土砂災害が発生した地域の再度災害防止を図るとともに、地域の再建を後押しします。

令和8年度の事業内容

大野地区において、法面工等の整備を推進します。

位置図



てどりがわ
手取川水系直轄砂防事業の推進
 いしかわ はくさん おそがわ
石川県白山市（尾添川第3号砂防堰堤）

R8事業費
 169百万円

事業の概要

手取川水系の尾添川流域は、荒廃が著しい溪流や崩壊した斜面が多数存在し、河床内に不安定な土砂や流木が大量に堆積しており、昨今の気象変動による影響で頻発化している集中豪雨により水害・土砂災害が激甚化する危険性が高い流域です。

また、尾添川上流域の中ノ川では平成27年、令和3年に大規模な斜面崩壊が発生し、砂防工専用資材運搬道路や温泉引湯管が流失するなどの被害が発生しています。

尾添川第3号砂防堰堤では、「流域治水」の一環として土砂災害を防止するため、砂防堰堤の整備を実施します。

整備効果

砂防堰堤工の整備により、手取川水系の土砂・洪水氾濫に対する治水安全度を向上させ、保全対象である白山市をはじめとした沿川地域における安全と安心を確保します。

令和8年度の事業内容

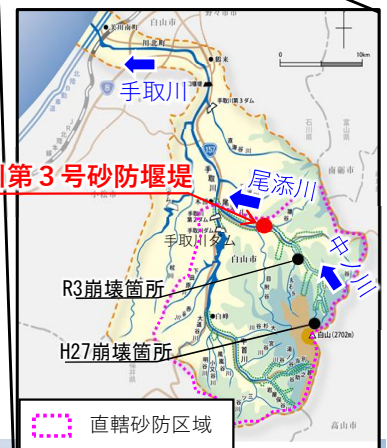
尾添地区において、砂防堰堤工の整備を推進します。



事業箇所の全景



凡例	
■ (Grey)	令和7年度以前
■ (Red)	令和8年度
■ (Green)	令和9年度以降



尾添川第3号砂防堰堤(整備中)

➤ 北陸地方整備局管内の流域治水プロジェクトについては、下記にてご覧いただけます。

<https://www.hrr.mlit.go.jp/river/ryuikitisui/top.html>

じんのすけだに
甚之助谷地区直轄地すべり対策事業の推進

いしかわ はくさん
石川県白山市

R8事業費
815百万円

事業の概要

じんのすけだに 甚之助谷地すべりは、てどりがわ うしくびがわ 手取川水系牛首川の最上流部に位置する白山の西側斜面に位置し、全国でも例が少ない高山地帯に存在する大規模な地すべりであり、現在も年間10cmを超える活発な地すべり活動が継続しています。そのため、昨今の気象変動による影響で頻発化している集中豪雨により土砂災害が激甚化する危険性が高い地すべりです。

昭和9年7月に発生した手取川大水害では、甚之助谷に隣接する別当谷で発生した地すべり由来の崩壊土砂が原因で河道が閉塞し、これが決壊したことにより、下流域の沿川一帯で多数の死者・行方不明者が発生しました。

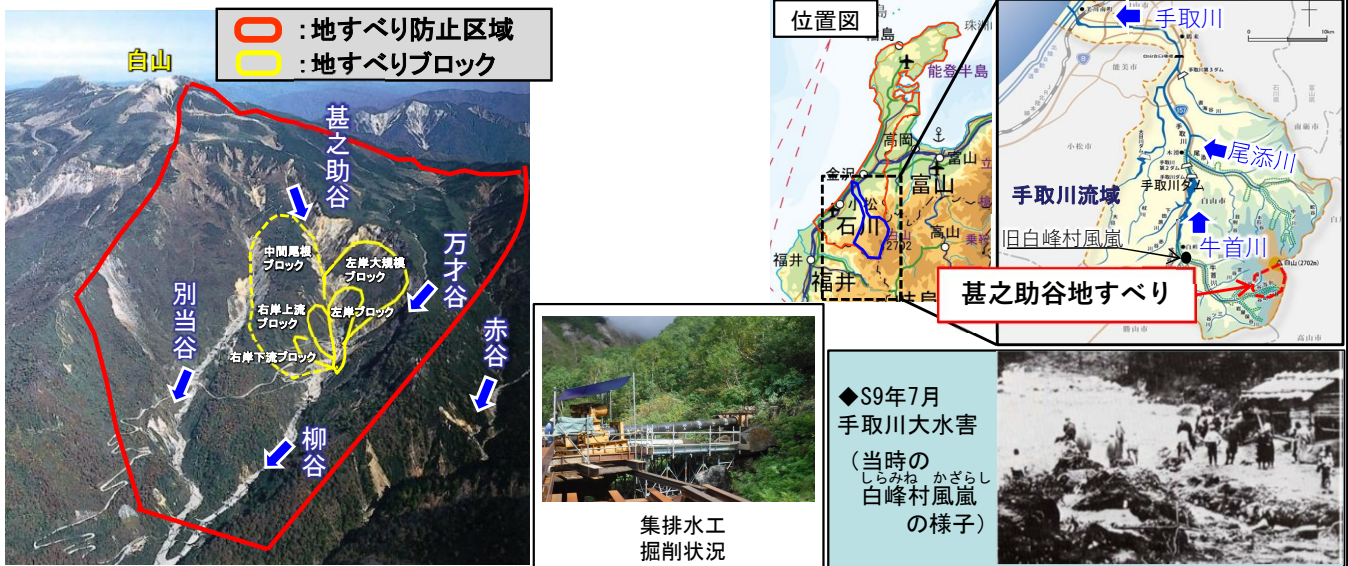
じんのすけだに 甚之助谷地区直轄地すべり対策事業では、「流域治水」の一環として土砂災害を防止するため、しゅうすいせい 集水井や排水トンネル等の各種地すべり防止施設の整備を実施します。

整備効果

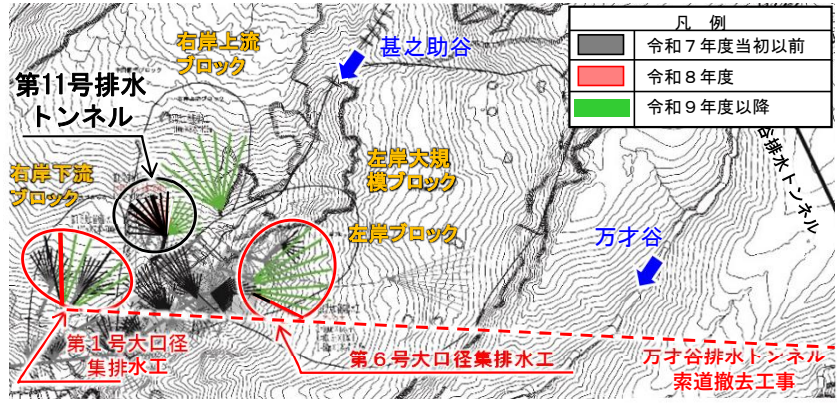
てどりがわ 地すべり防止施設の整備により、手取川水系の土砂災害に対する治水安全度を向上させ、保全対象である白山市をはじめとした沿川地域における安全と安心を確保します。

令和8年度の事業内容

白峰地区において、地すべり防止施設の整備を推進します。



甚之助谷地すべりの全景



➤ 北陸地方整備局管内の流域治水プロジェクトについては、下記にてご覧いただけます。

<https://www.hrr.mlit.go.jp/river/ryuikisui/top.html>

※石川海岸直轄海岸保全施設整備事業のR8当初全体事業費

事業の概要

石川海岸片山津・松任工区は侵食が著しく、過去より数多くの護岸等の被災を受けています。近年は背後地において工場地帯や住宅地として発展が著しく、波浪による越波被害が発生すれば地域経済や雇用に大きな影響を与える恐れがあります。

このため、片山津工区については平成16年度から、松任工区については昭和36年度から直轄海岸保全施設整備事業に着手し、抜本的な保全対策を推進しています。

手取川水系における流域治水の一環として、海岸保全施設の整備等を推進します。

整備効果

海岸保全施設整備等を推進することにより、侵食対策とともに波の打ち上げ高の低減が図られ、背後地の安全度が向上します。

令和8年度の事業内容

氾濫をできるだけ防ぐ、減らすための対策として、片山津・松任工区において養浜、離岸堤等の整備を推進します。



片山津工区No676付近 (令和5年1月16日)

凡例	
令和7年度まで	■
令和8年度実施	■

➤ 北陸地方整備局管内の流域治水プロジェクトについては、下記にてご覧いただけます。

<https://www.hrr.mlit.go.jp/river/ryuikitisui/top.html>

国道8号 こまつ 小松バイパス事業の推進

いしかわ の み かが
石川県能美市～加賀市

R8事業費
400百万円

事業の概要

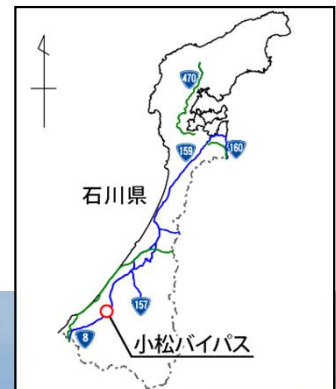
小松バイパスは、一般国道8号の交通量増加への対応、交通渋滞解消、交通事故の削減を図るとともに、かなざわ金沢バイパス、かなざわにし金沢西バイパス並びに主要地方道かなざわこまつ金沢小松線（かが加賀産業開発道路）と接続することにより、主要幹線道路のネットワーク強化を目的とするの み おおながの まち かが はこみやまち能美市大長野町から加賀市箱宮町に至る延長約15.6kmの道路事業です。

整備効果

- ・ 交通渋滞の緩和
- ・ 交通事故の削減
- ・ 緊急輸送道路としての信頼性向上

令和8年度の事業内容

こまつ小松バイパスでは、舗装工事を推進することで、事業の着実な進捗を図ります。



▲ 橋梁下部工事の施工状況



国道159号 かなざわとうぶ 金沢東部環状道路事業の推進

いしかわ かなざわ
石川県金沢市

R8事業費
1,600百万円

事業の概要

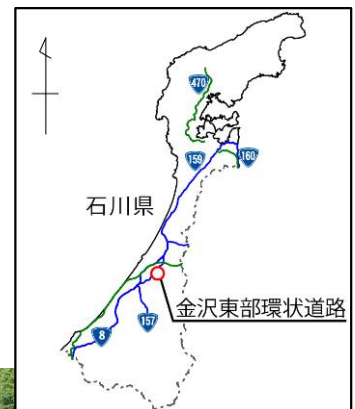
かなざわとうぶ 金沢東部環状道路は、かなざわ 「金沢外環状道路」の一部としてかなざわ 金沢市中心部における交通渋滞の緩和を図るとともに、ほくりく 北陸自動車道や、さとやまかいどう のと里山海道とあわせた広域的な道路ネットワークの形成を目的とした、かなざわ いままち すずみ だい 金沢市今町から同市鈴見台に至る延長約9.4kmの道路事業です。

整備効果

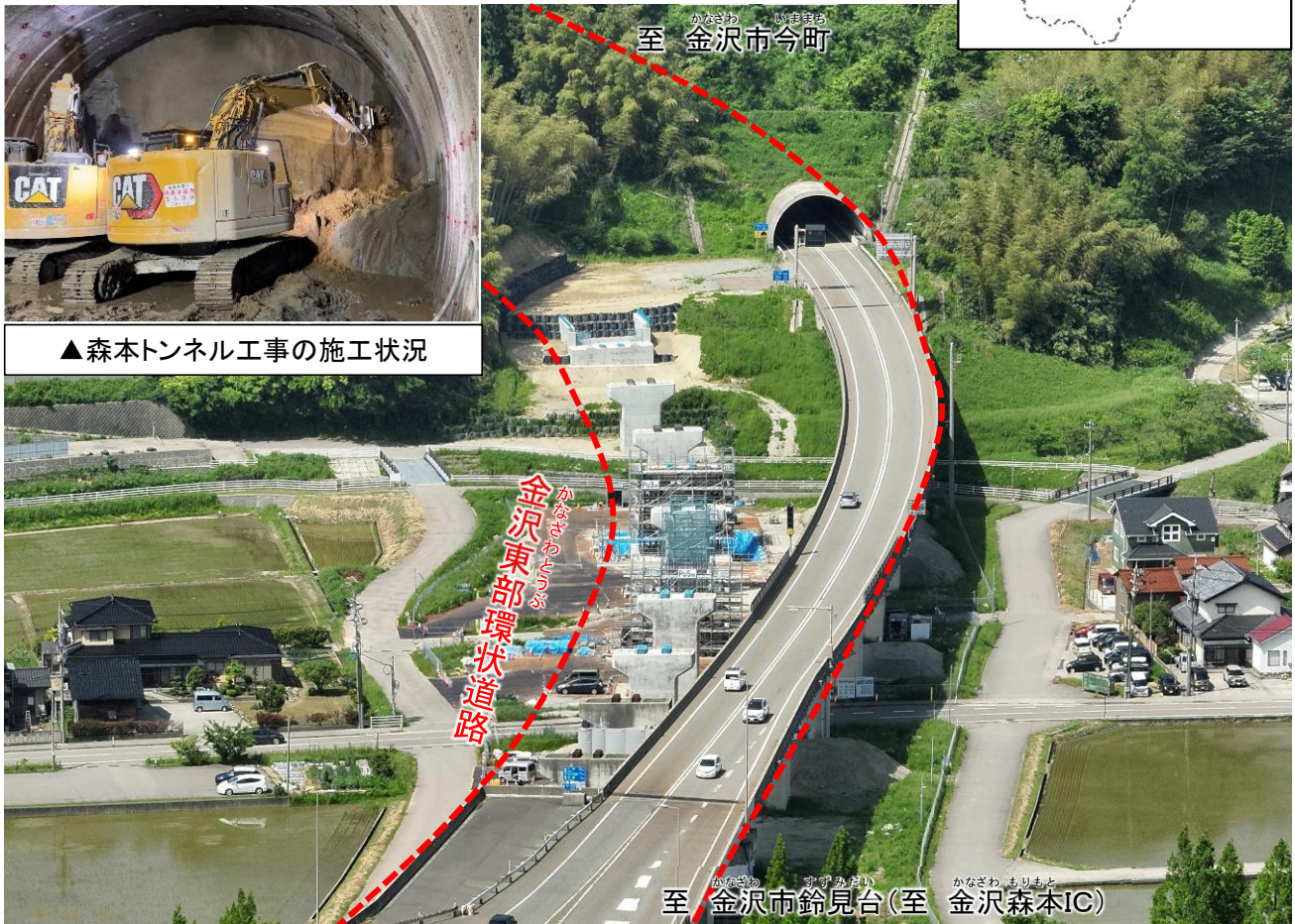
- ・ かなざわ 金沢市中心部の交通渋滞の緩和
- ・ ほくりく 北陸自動車道・さとやまかいどう のと里山海道とあわせた広域的な道路ネットワークの形成
- ・ 災害に強い幹線道路ネットワークの機能強化

令和8年度の事業内容

かなざわ とうぶ 金沢東部環状道路では、改良工事および森本トンネル工事を推進することで、事業の着実な進捗を図ります。



▲森本トンネル工事の施工状況



国道470号 能越自動車道

輪島道路（Ⅱ期）・田鶴浜七尾道路事業の推進

石川県輪島市・七尾市

R8事業費
7,600百万円

輪島道路(Ⅱ期):6,100百万円
田鶴浜七尾道路:1,500百万円

事業の概要

輪島道路（Ⅱ期）および田鶴浜七尾道路は、「能越自動車道」の一部として、災害時の緊急輸送路と速達性の確保、高速ネットワーク形成による第三次医療施設へのアクセス性の向上を目的とした、輪島市杉平町から同市三井町本江に至る延長6.8kmおよび七尾市赤浦町から同市千野町に至る延長3.4kmの道路事業です。

整備効果

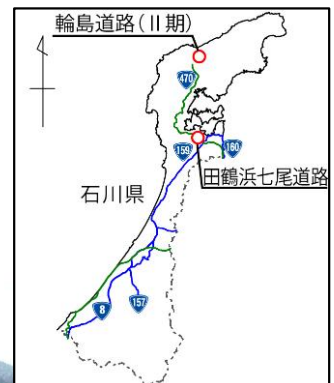
- ・高規格幹線道路網の形成、災害に強いネットワークの形成
- ・第三次医療施設へのアクセス向上
- ・アクセス時間の短縮による地域の発展・観光の活性化

令和8年度の事業内容

輪島道路（Ⅱ期）および田鶴浜七尾道路では、能登の復興を支援するため、用地買収、改良工事、橋梁下部工事およびトンネル工事を推進し、能越自動車道整備の進捗を図ります。



▲田鶴浜七尾道路の施工状況



の と 令和6年能登半島地震からの復旧を推進

いしかわ すず わじま 石川県珠洲市～輪島市

事業の概要

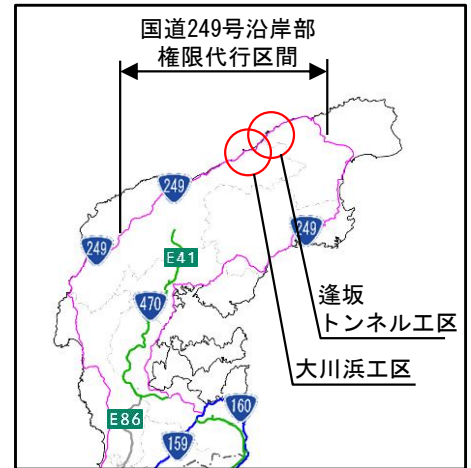
令和6年能登半島地震では、能越自動車道（延長約10.9km）・のと里山海道（延長約27.0km）や国道249号の沿岸部（延長約52.9km）は地割れや段差、道路の大規模な崩落、トンネルや橋梁など構造物の損傷等が複数箇所で見られており、被害が甚大であることから権限代行を含み、復旧工事を実施しています。

令和8年度当初予算の事業内容

国道249号には、大川浜工区および逢坂トンネル工区の崩土撤去工事等を実施することで、下記本復旧完了見込みに向け、道路の災害復旧工事を推進します。

区 間	本復旧完了予定
のと三井IC～のと里山空港IC	令和9年春迄
のと里山空港IC～徳田大津IC	令和11年春迄※
徳田大津IC～（仮称）病院西IC	令和9年春迄
国道249号沿岸部	令和11年春迄

※大規模崩壊箇所の崩土撤去及び大型構造物の施工等が順調に進んだ場合



【逢坂トンネル工区】災害復旧状況



【大川浜トンネル工区】災害復旧状況



いしかわ
石川159号交通安全対策
（高松歩道整備）の推進
いしかわ
石川県かほく市

R8事業費
230百万円

事業の概要

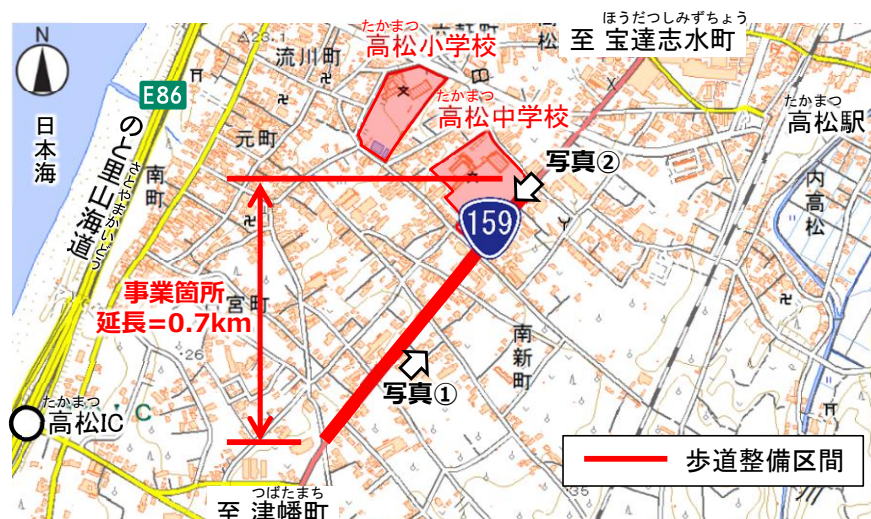
- 当該箇所は、沿道に家屋が連担しており通勤・通学等の利用が多い区間ですが、歩道幅員が狭小であり、歩行者の安全性が確保されていないことから、通学路緊急合同点検の要対策箇所に登録されています。
- 本事業において、歩道整備を行うことにより、歩行者の安全・安心な通行空間を確保します。

整備効果

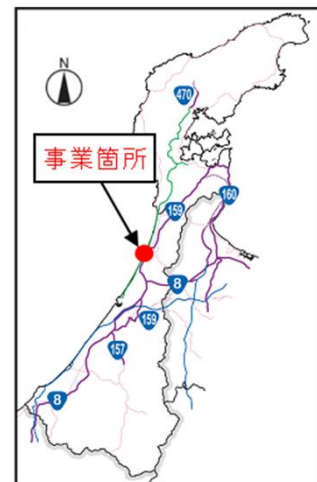
歩道整備による歩行者の安全・安心な通行空間の確保

令和8年度の事業内容

工事を推進します。



【位置図】



いしかわ

さくらまち けん さか つじ

石川159号電線共同溝(桜町～賢坂辻電線共同溝)の推進

いしかわ かなざわ
石川県金沢市

R8事業費
253百万円

事業の概要

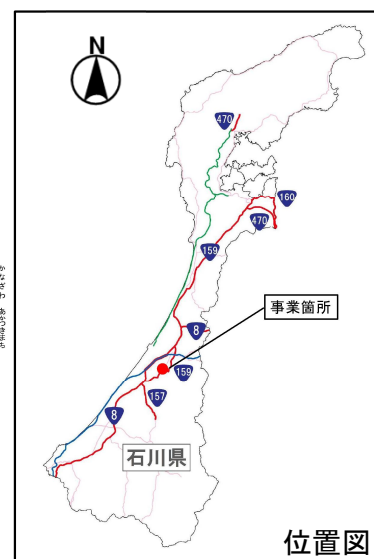
当該箇所は、^{かなざわ}金沢市の中心市街地に位置し、電線共同溝を整備し無電柱化することで、災害時における緊急輸送道路の確保並びに安全で快適な歩行空間の確保を図るとともに、良好な都市景観の形成に向けたまちづくりを支援するものである。

整備効果

無電柱化による緊急輸送道路確保、安全で快適な歩行空間確保、良好な都市景観形成を支援

令和8年度の事業内容

調査設計、支障物移設、本体工事を推進します。



七尾港 大田地区

国際物流ターミナル整備事業の推進

石川県七尾市

R8事業費
200百万円

事業の概要

七尾港は、背後に地域の主要産業である木材加工産業が集積しており、原材料である原木の供給拠点として重要な役割を担っています。

木材運搬船の大型化に対応するため、大田地区の物流ターミナルの整備を推進します。

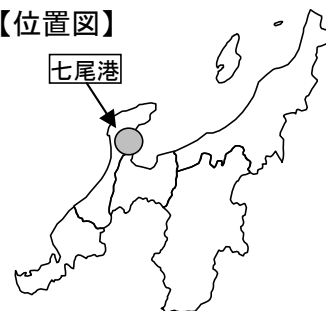
整備効果

ターミナルの整備に伴い大型船舶が入港可能となり、海上輸送費用が削減されることで、地域産業の国際競争力強化が図られ、地域経済の安定と発展につながります。

令和8年度の事業内容

航路及び泊地の整備を推進します。

【位置図】



七尾港

航路(水深13m)

泊地(水深13m)

大田地区



かなざわ おおの
金沢港 大野地区

国際物流ターミナル整備事業の推進

いしかわ かなざわ
石川県金沢市

R8事業費
1,132百万円

事業の概要

かなざわ
金沢港は地域の経済・産業の拠点となっており、外貿コンテナや建設機械等の輸出入など、地域の国際競争力強化を支える港湾としての役割を担っています。

船舶の大型化に対応し、物流ターミナル機能を強化するため、航路の整備を推進します。

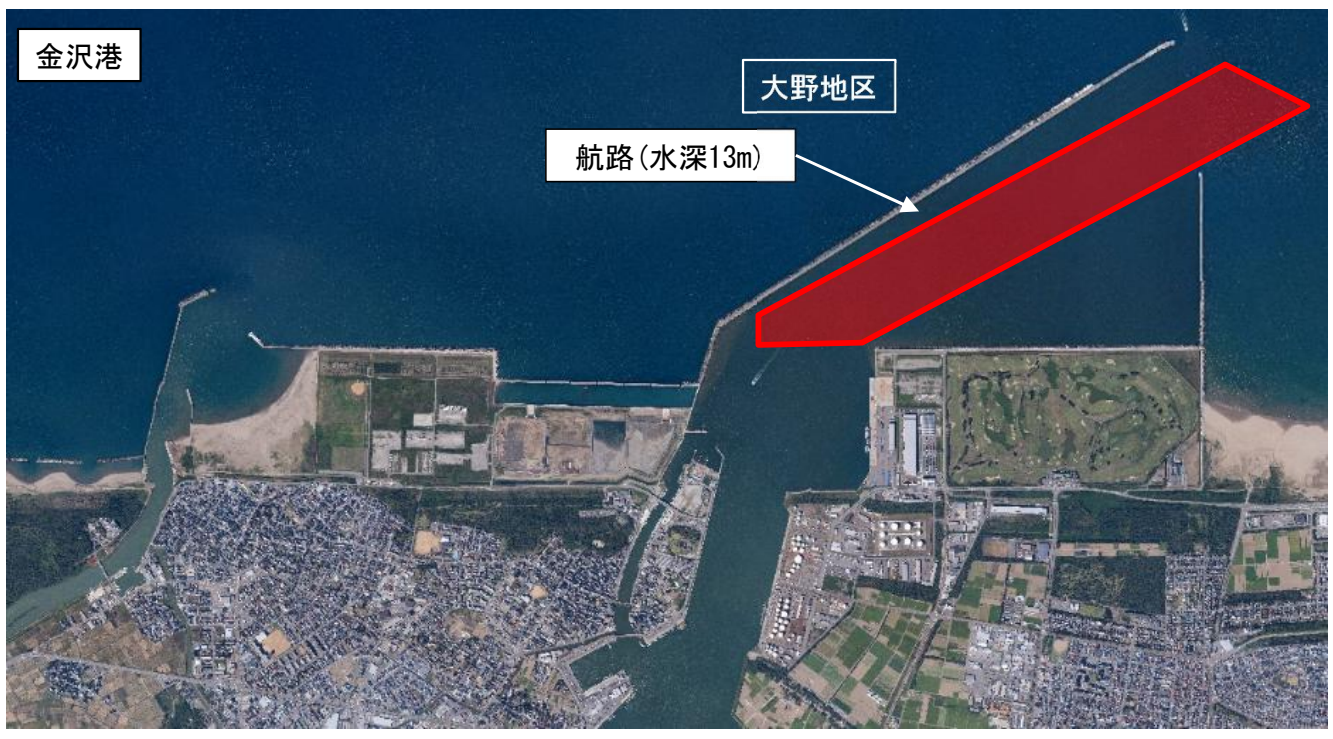
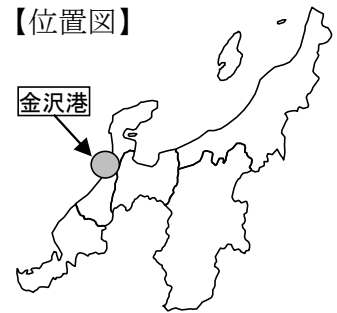
整備効果

ターミナルの整備に伴い大型船舶が入港可能となり、海上輸送費用が削減されることで、地域産業の国際競争力強化が図られ、地域経済の安定と発展につながります。

令和8年度の事業内容

航路の整備を推進します。

【位置図】



かなざわ おおの
金沢港 大野地区
防波堤改良事業の推進
いしかわ かなざわ
石川県金沢市

R8事業費
460百万円

事業の概要

かなざわ
金沢港は地域の経済・産業の拠点となっており、外貿コンテナや建設機械等の輸出入など、地域の国際競争力強化を支える港湾としての役割を担っています。

防波堤（西）は、かなざわ金沢港の静穏度確保に欠かせない重要な施設ですが、堤体の前面が洗掘され不安定な状態になっています。

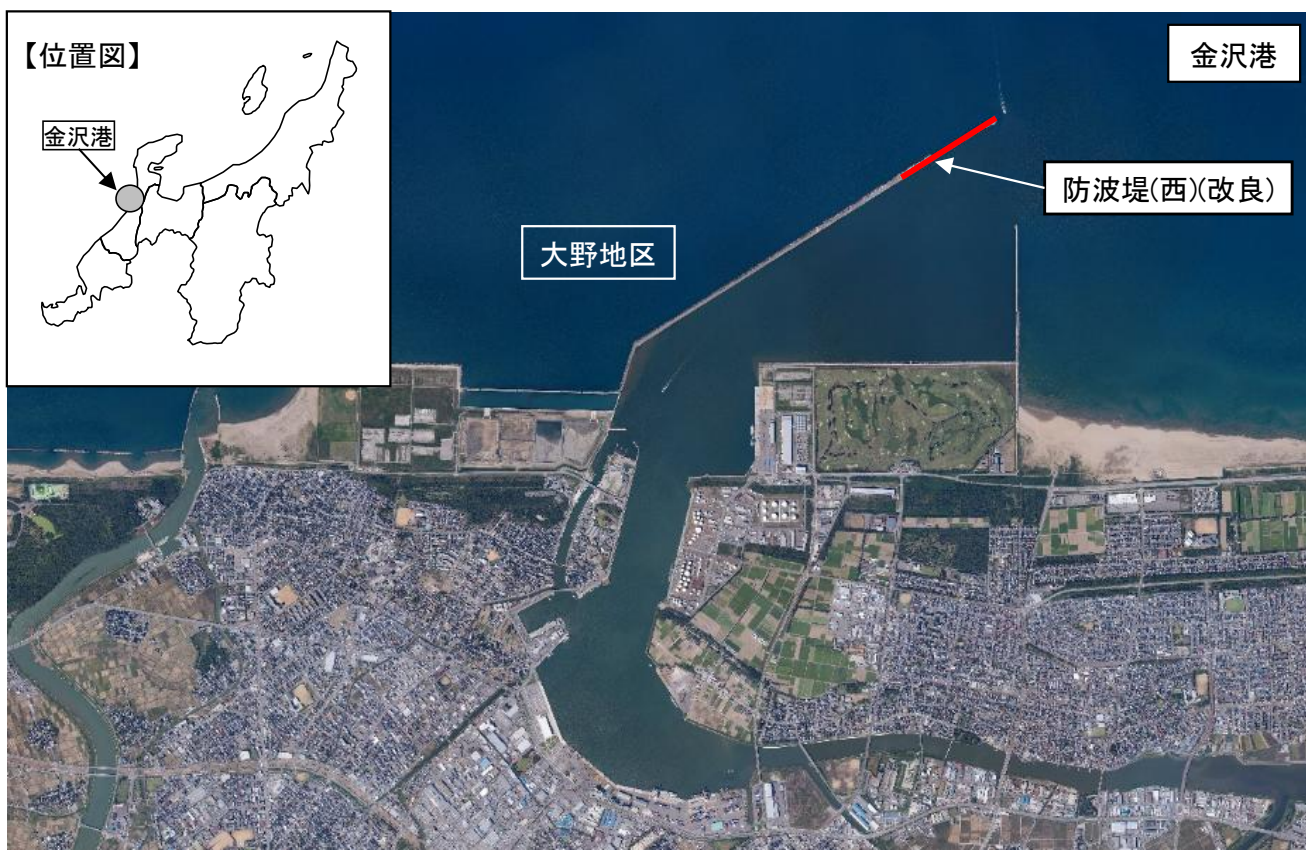
港内の航行船舶の安全性、利便性の確保及び防波堤の安定性を確保するため、防波堤の改良を推進します。

整備効果

防波堤の安定性が確保され、荒天時の被災を回避できます。これにより安定した港湾荷役が可能となり、港湾利用が不可欠な企業群の経済活動が安定し、地域経済の発展につながります。

令和8年度の事業内容

防波堤の改良を推進します。



わじま わじまざき
輪島港 輪島崎地区
避難港整備事業の推進
いしかわ わじま
石川県輪島市

R8事業費
291百万円

事業の概要

わじま のとはんとう
輪島港が位置する能登半島の沖合は、古くから航海の難所として知られる海象の急変地帯です。
また、わじま 輪島港は暴風雨に際し小型船舶が避難のために停泊することを目的とする避難港として指定されていることから、能登半島沖を航行する船舶が荒天時に安全に避難・避泊できる水域を確保する必要があります。

安全に避泊できる水域を確保するため、防波堤の整備を推進します。

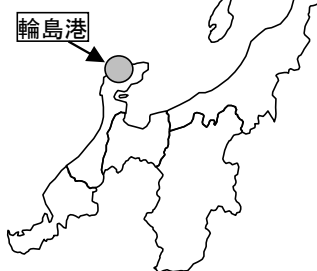
整備効果

港内の静穏度が向上することで、荒天時には船舶が安全に避難・避泊できるようになり、海難事故の防止につながります。

令和8年度の事業内容

防波堤の整備を推進します。

【位置図】



輪島港

輪島崎地区

防波堤(第6)



わくら わくら
和倉港 和倉地区
護岸改良事業の推進
いしかわ ななお
石川県七尾市

R8事業費
200百万円

事業の概要

和倉港は七尾市の西部に位置し、七尾湾の西湾に面して前面には能登島が横たわる静穏な港です。港の背後には和倉温泉があり、観光客が散策する観光港となっていますが、令和6年1月の能登半島地震により和倉港周辺は甚大な被害を受けました。

和倉温泉を含む和倉港周辺の1日も早いなりわい再生のため、護岸の早期復旧・再整備を推進します。

整備効果

護岸の改良により、和倉温泉を含む和倉港周辺地域のなりわい再生に貢献します。

令和8年度の事業内容

護岸の改良を推進します。

【位置図】



こまつ
小松飛行場 エプロン改良事業の推進
いしかわ こまつ
石川県小松市

R8事業費
153百万円

事業の概要

こまつ
小松飛行場は、北陸の空の玄関として、航空自衛隊と民間航空が共に使用する共用空港として設置され、国際及び国内旅客定期航路のほかに、国際貨物航路が就航しており、人流・物流の拠点として重要な役割を担っています。

エプロン（6sp～8sp）は舗装後40年以上経過しており、早急に補修が必要な状況となっていることから、航空機の運航の安全性を確保するため、エプロンの改良（老朽化対策）を推進します。

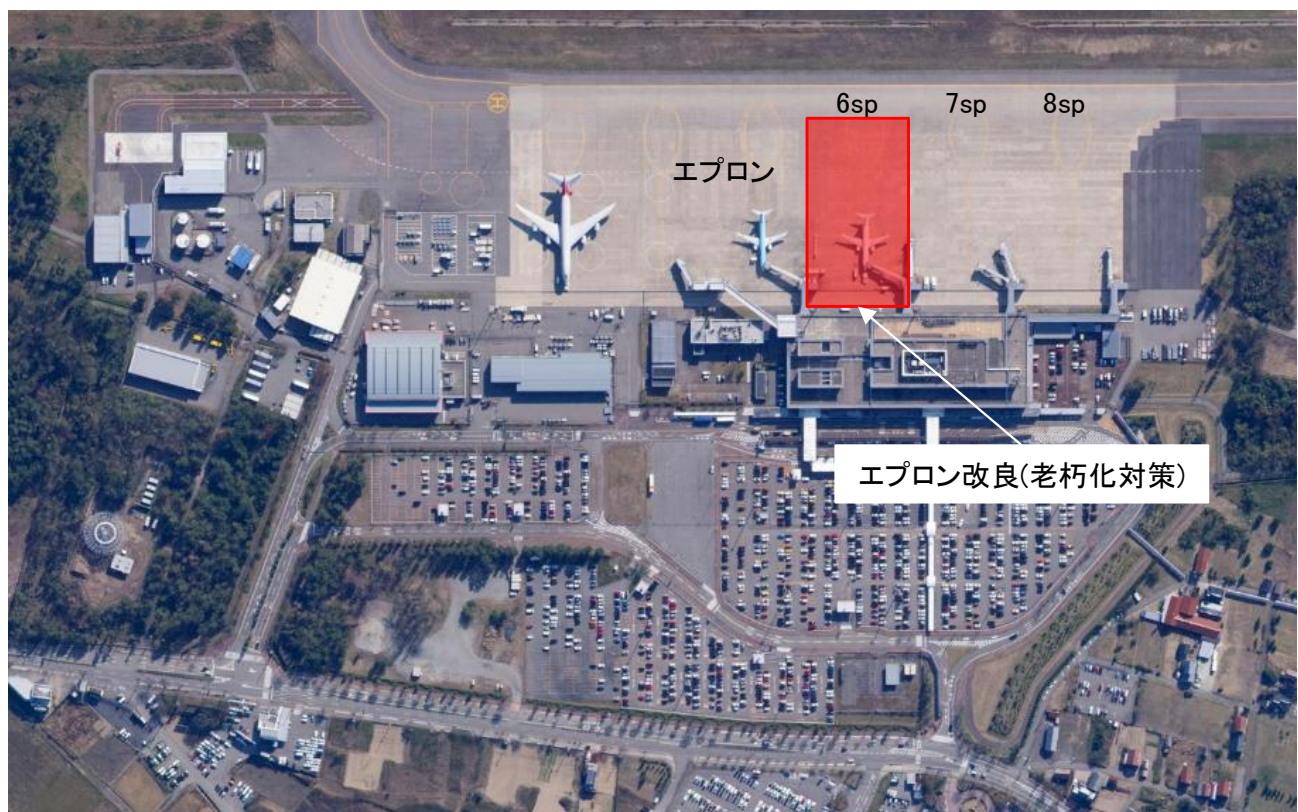
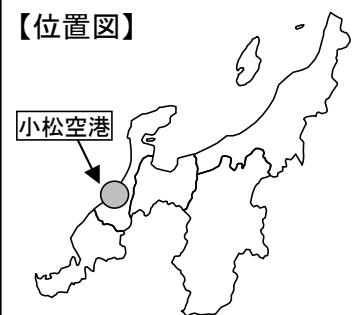
整備効果

エプロンの改良（老朽化対策）を行うことにより、航空機の運航の安全性を確保します。

令和8年度の事業内容

老朽化したエプロンの改良を推進します。

【位置図】



さいがわ さいがわ
犀川水系犀川 河川環境整備事業
 いしかわ かなざわ
石川県金沢市

R8事業費
 125百万円

事業の概要

金沢市では、伝統的な町並み、寺社風景などの「保全」と近代的都市機能の「開発」との調和を図る、市固有のまちづくりを進めており、水と緑に彩られた風情と趣のある川筋景観の保全を推進するとともに、犀川周辺の公共空間を活用した中心市街地の新たな賑わいの創出に取り組んでいます。

河川管理者である石川県では、金沢市のかわまちづくりの取り組みに対し、賑わい創出を目的として、河川管理用通路、階段等の整備を実施します。

整備効果

河川管理用通路、階段等の整備を推進することで、犀川の新たな魅力や賑わい創出を図ります。

令和8年度の事業内容

かなざわ かたち

金沢市片町地内などで階段工や親水護岸工、河川管理用通路の整備を推進します。

整備状況



①階段整備状況（金沢市）



②親水護岸整備状況（金沢市）



③河川管理用通路整備状況（金沢市）



④イベント開催状況（金沢市）

位置図



かなざわ かたち
石川県金沢市片町地内ほか

平面図



七塚海岸 侵食対策事業の推進

石川県かほく市

R8事業費
100百万円

事業の概要

七塚海岸は、加越沿岸の河北・千里浜海岸に位置し、年間多くの海水浴等の利用があります。近年では、砂浜の侵食が進行しており、1996年1月の冬季風浪では、白尾地区で甚大な被害を受けるなど、海岸利用や第1次緊急輸送道路である「のと里山海道」への影響が懸念されるようになりました。また、当海岸は海岸域が保持している生物の良好な生育環境や自然環境が残っているなど、整備の緊急性が高いことから海岸の整備を進めています。

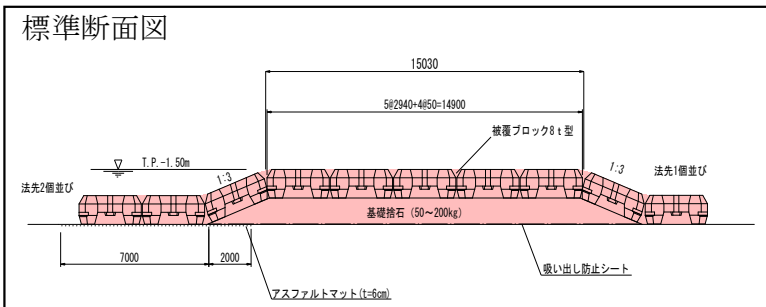
整備効果

人工リーフの整備により、侵食を防止し、安全で人々の生活に潤いをもたらす海岸を創出します。

令和8年度の事業内容

七塚海岸白尾地区の人工リーフの整備を推進します。

位置図



① 冬季風浪による被災状況



② 冬季風浪による被災状況



③ 冬季風浪による被災状況



いしかわ 石川県ダムメンテナンス事業の推進

いしかわ すず
石川県珠洲市他

R8事業費
177百万円

事業の概要

石川県においては、管理移行後50年以上が経過するダムをはじめとして、各ダムの放流設備やダム管理用制御処理設備が老朽化しており、設備が故障又は不具合が発生した場合、ダムの管理・防災操作等に支障が生じるため、設備の改良を行うことにより、ダムの機能の回復又は向上を図る必要があります。

整備効果

計画的なメンテナンス事業の実施のため、石川県内7ダムにおいて長寿命化計画に基づく改良により、効果的・効率的なダム管理の実現を図ります。

令和8年度の事業内容

ダム設備において発錆や耐用年数の超過により、機能低下が生じているため、機能向上を図る改良を行います。

コンジットゲート設備(赤瀬ダム)



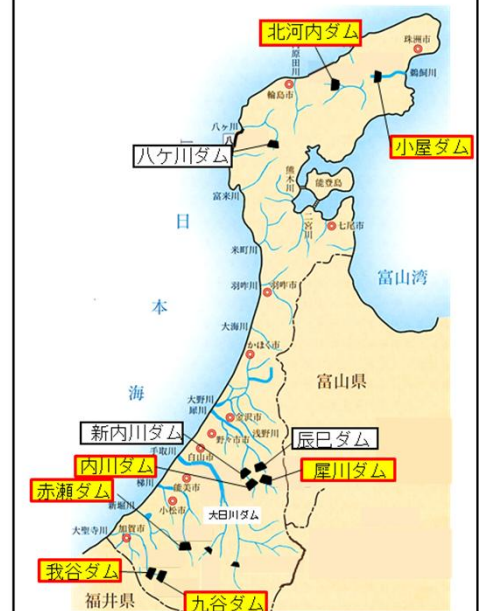
ダム管理用制御処理設備(小屋ダム)



ダム管理用制御処理設備(小屋ダム)



位置図



かなざわ

[金沢外環状道路]

(一) 蚊爪森本停車場線事業 (市) 大浦・千木町線事業の推進

いしかわ かなざわ
石川県金沢市

R8事業費
2,724百万円

事業の概要

かなざわ うみがわ やまがわ かなざわ
金沢外環状道路海側幹線は、山側幹線と一体となって、金沢都市圏の外郭を形成し、交通の円滑化を図る幹線道路です。

かなづめもりもと おおうら せぎまち かなざわ うみがわ うみがわ
一般県道蚊爪森本停車場線び市道大浦・千木町線（金沢外環状道路海側幹線Ⅳ期）は、海側幹線の一部を構成し、物流の効率化、主要渋滞箇所の解消及び地域間交流の支援を目的とした道路であり、金沢市大河端町～千木町間2.5kmの事業です。

整備効果

- ・重点港湾金沢港へのアクセス性向上
- ・金沢都市圏の交通渋滞の緩和ならびに交通事故の低減
- ・加賀・金沢・能登を繋ぐ広域交流の基盤を形成

令和8年度の事業内容

令和8年度は、改良工事および橋梁上部工事を推進します。

位置図

(一) 蚊爪森本停車場線
(市) 大浦・千木町線



石川県



かなざわの と
[金沢能登連絡道路]

かなざわ たつるはま やないだ うわだな や だ
(主) 金沢田鶴浜線事業(柳田IC～上棚矢駄IC)の推進

いしかわ はくい はくい し かまち
石川県羽咋市・羽咋郡志賀町

R8事業費
2,003百万円

事業の概要

かなざわの と かなざわ の と のうえつ
金沢能登連絡道路は、金沢と能登地域の連絡を強化し、能越自動車道と一体となって広域交流の促進を図る幹線道路です。

かなざわ たつるはま やないだ うわだな や だ
主要地方道金沢田鶴浜線の柳田IC～上棚矢駄IC間は、現道の交通混雑の緩和や重要港湾である七尾港へのアクセス向上を目的として、羽咋市柳田町から志賀町上棚に至る延長約9.6kmの4車線化(ゆずりレーン)整備を行う事業です。

整備効果

- ・交通混雑の緩和による物流の円滑化
- ・重要港湾(七尾港)へのアクセス性向上
- ・広域交流の促進

令和8年度の事業内容

令和8年度は、改良工事および橋梁上部工事を推進します。



かなざわ ふしゅうじ
金沢港海岸 普正寺地区
海岸メンテナンス事業の促進
いしかわ かなざわ
石川県金沢市

R8事業費
70百万円

事業の概要

かなざわ
金沢港海岸は、背後地域に住宅や病院等が立地しています。一方、既存の海岸保全施設である離岸堤は築造後50年近くが経過しており、ブロックの沈下・欠損等、老朽化の進行が顕著となっています。

背後地域の住民の安全を確保するため、海岸保全施設の離岸堤改良を促進します。

整備効果

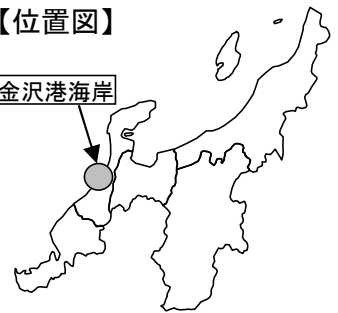
護岸を改良し、防護機能を回復することにより、背後住民の安全を確保します。

令和8年度の事業内容

離岸堤の改良を促進します。

【位置図】

金沢港海岸



金沢港海岸

普正寺地区

離岸堤(改良)



しおや しおや
塩屋港海岸 塩屋地区
海岸メンテナンス事業の促進
いしかわ かが
石川県加賀市

R8事業費
15百万円

事業の概要

しおや
塩屋港海岸の背後には臨港道路や住宅等が立地しています。一方、護岸背面の土砂の吸出しによるブロックの沈下等、老朽化が進行しています。
背後地域の住民の安全を確保するため、海岸保全施設の護岸改良を促進します。

整備効果

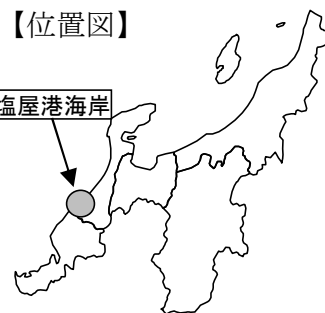
護岸を改良し、防護機能を回復することにより、背後住民の安全を確保します。

令和8年度の事業内容

護岸の改良を促進します。

【位置図】

塩屋港海岸



塩屋港海岸

塩屋地区

護岸(改良)



提供 国土地理院